

花高同窓会報

発行 秋田県立花輪高等学校同窓会
編集 花輪高等学校同窓会会報部
印刷 川嶋印刷株式会社



謙信公の自戒

同窓会長 杉 江 宗 祐

三年生の皆さんのご卒業を祝し、併せて、同窓会へのご入会を心より歓迎申し上げます。

在学三年間は学業はもとより、地元開催の全国高校スキー大会、秋田わか杉国体（スキー・卓球）を始め、各種大会、イベント等々、めまぐるしくも充実した毎日であっただろうと推察しております。

名峰奥羽連山や豊饒な盆地を見渡しながら、ここで過ごされた日々の思い出と友達との絆を、改めて呼び覚ましておられるものと存じます。

いよいよ新社会人です。上級校に進学される人、就職される人、それぞれに大きな夢と希望を抱いておられることでしょう。今日の社会、経済環境は依然良くありませんが、グローバル化とIT化は待ったなしに進行し、情報量は膨大です。そんな中で生き抜くためには、つねに柔軟に対応できる心構えが必要です。

戦国時代の武将「上杉謙信」の自戒一五条の中に次の戒があります

○心に誤りなきときは人を畏れず

○心に怒りなきときは言葉柔らかなり

○心に堪忍ある時は事を調う

○心に勇ある時は悔やむことなし

情報を適確に選択し、前向きに生きる。たとえ大きな障害に遭遇しても決して諦めることなくどうすればそれを乗り越えられるかを考え、行動し、夢を追い求める努力をしてほしいものです。

本校の同窓会員は、全国津々浦々でご活躍されておりますし、秋田・盛岡・仙台・東京・関西には同窓会支部があり、皆様の成長を見守っております。

これからの人生「心の目隠しをとって歩むこと」
肝要！



真摯一途

校長 武 田 幹 夫

同窓会員の皆様には、日ごろよりご支援ご援助を賜り、深く感謝申し上げます。今年度は145名が新たに同窓会の会員となります。よろしくお願いいたします。

長い歴史と輝く伝統のある本校に4月に赴任しました。生徒たちの温厚篤実な心と、部活動や行事での真摯一途な姿に感動する毎日です。

青垣山よりわき上がる白い雲をはじめとする、静かで美しい風景には心洗われる思いです。

今年度も総会・同窓会入会式それに会計監査・会報発行などの活動を通じて多くの会員や役員の方々とふれ合うことができました。

秋田支部総会は6月29日に秋田市南通亀の町で行われ、昭和31年卒の8期生から平成12年卒の52期生まで、橋野支部長はじめ27名が集まりました。

宮城支部総会は7月24日に仙台市青葉区本町で行われ、ふるさとを遠く離れてのご活躍の報告など、塚田支部長を囲んで夜遅くまで語り合いました。

同窓生講演会は、4人の方にお願いました。それぞれの人生観や職業等について話をいただきました。先輩が語る現実味のある話に3年生たちは大いに感動していました。

インターハイ出場選手激励会を夏と冬に開いてもらいました。同窓のたくさん先輩たちの応援を感じながら試合に臨むことができました。

職員との交流会もありました。同窓会員の意見を通じ、本校の進むべき道や改善点などを考えさせられました。会員の活躍を、一部だけになりますが、まとめてみましょう。

昨年の冬季は、スキーの活躍が大きな話題になりました。小山内佳彦さん（第55期）が出場したユニバーシアード冬季大会のジャンプ団体は銅メダル。小林範仁さん（第53期）は秋田国体の複合成年Aで1位、畠山陽輔さん（第51期）は同種目で3位。在校生の中村和司君は少年大回転で優勝しました。

日本陸上競技選手権大会の男子5千米1メートルと1万メートルで松宮隆行さん（第50期）が2年連続2冠を達成し、ベルギーで開催された「ナイト・オブ・アスレチックス」男子5千米メートルで5位入賞を果たしました。このときの記録は日本新記録となりました。

福岡国際マラソンで松宮祐行さん（第50期）が4位でした。日本人としては2位です。

全日本実業駅伝では、松宮隆行さんが

2区を走ったチームが優勝しました。区間賞の快走でした。

秋田国体では、山岳の成年女子縦走で加賀谷絵里さんと吉田麻衣子さん（ともに第54期）がチーム成績1位になりました。高校時代は全国高校駅伝に出場しています。

浅利純子さん（第40期）が、東京国際女子マラソンでの優勝カップなど4つを鹿角市に寄贈しました。これらは鹿角駅伝の4部門の優勝チームに贈られます。これにより「浅利純子杯争奪鹿角駅伝」となります。なお、4部門とは小学男女、中学男女です。

今年の冬、畠山陽輔さん（第51期）が全日本選手権複合スプリントで優勝しました。

2007年ユニバーサル技能五輪国際大会の西洋料理部門に出場した東屋美穂さん（第57期）が5位（敢闘賞）に入賞しました。昨年の全国大会で金賞を受けての出場でした。

長野国体で、大森菜保子さん（第57期）が、成年女子A5kmクラシカルで1位になりました。畠山陽輔さん（第51期）が成年A複合で1位になりました。

同窓会員のたくさんの活躍があると思います。書ききれないことをおわびいたします。先輩方の真摯一途な生きた姿が後輩たちの手本になっていることは間違いないと思います。

生徒たちの貴重な3年間を意義あるものにするために、同窓会員の末永い、力強い応援をお願いいたします。

本校の同窓生は、首都圏在住の方が多く、同窓会活動も非常に盛んです。同窓会東京支部（花栄会）幹事長より東京支部のご紹介をいただきました。よろしくご覧下さい。

「花栄会の発足と現状について」

花輪高校同窓会東京支部 花栄会幹事長 石井政光（15期卒）

花輪高校を卒業後、進学や就職で上京される方は現在でも圧倒的多数を占めていると思います。新幹線や情報網の発達で距離感はいよいよ縮まってきましたが自然豊かな鹿角から人ごみの中の首都圏での初めての生活は慣れるまで大変であり時間に追われる日々が続きます。この状況の中で同郷の人達と会い話し合うことが出来る同窓会は私的情報交換ができ、ほっとできる楽しい時間です。

花栄会は本年10月に第20回目の総会と懇親会を開催します。前回は一昨年10月に市ヶ谷の私学会館にて開催し、恩師5名を含め来賓10名、同窓会員113名が一堂に会し女学校の校歌、応援歌など合唱して大変盛会でした。

来賓の中に高橋（浅利）純子さんが日帰りで参加して下さいまして、マラソン選手時代のスピーチをして戴きました。ありがとうございました。

近年、花栄会は2年おきに総会を開いておりますが、さかのほりまして第1回鹿栄会設立総会は1966年11月に品川の高輪プリンスホテルにて開催、110数名が参加し大変な盛会であったと記録されております。当時、私は在学中の身で私の叔父に当たる奈良俊逸（4期卒）氏が設立の発起人代表を務め、叔父の要請で出席しました。私と同じような学生が10数名参加しており、女学校卒のご年配の方も多くご婦人方が大半占めていた雰囲気がいふかひびきます。初代会長は根市均（3期卒：男子卒の最初）氏が務め、他の役職も4期卒の方々を中心になっており、会長や副会長の年齢は33～34歳の若さでしたから今とはずいぶん違う青年中心の華やかな雰囲気でした。

1970年2代会長に山崎三喜夫（4期卒）、1974年3代会長に工藤洋一（5期卒）、1985年4代会長倍賞和子（4期卒）歴任。その後倍賞会長が2002年6月の第17回総会まで長期間にわたり事務局を引き受け名簿の管理など鹿栄会の運営と発展に貢献していただきました。

この総会で6代会長に佐藤久志（9期卒）氏が就任し2004年18回総会から鹿栄会の名称を花栄会と改めました。1995年に発足した「東京鹿角会」と混同しないための理由でした。尚、「東京鹿角会」の発足には花栄会の奈良俊逸氏（2代目会長、昨年2月逝去）、大里錦作氏（5代目会長）らが中心になって設立に至っております。

現在、首都圏在住の卒業同窓生の名簿約4,600名分を保管しておりますが同窓会のご案内は40歳以上と制限し更にチェックして約1,300名へ発送しております。

然しながら返信率は25%です。出席の申し込みは80名前後がやっとでした。

私が幹事長を引き継ぎ4回目の第19回総会で初めて100名を超えることが出来ました。今秋の総会と懇親会も創意工夫を重ね100名以上にしたいと思い、この機会に新卒者（19年卒と20年卒）は会費30%負担で受け入れ用意したいと考えております。この件は学校事務局へ問い合わせお申し込みください。

首都圏在住の同窓会員の皆様へ、会長はじめ役員一同頑張りますので今後とも花栄会の活動へご支援ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

平成18年度同窓会決算書

平成18年4月1日～平成19年3月31日

●収入の部

単位:円

項目	本年度予算額	本年度決算額	増減	摘要
1.会費	2,046,329	1,728,890	△317,439	
(1)会費	1,400,000	1,071,410	△328,590	同窓生会費
(2)入会金	646,329	657,480	11,151	(458人*120円*12ヶ月)-2040 (退学者転校者)
2.繰越金	713,082	713,082	0	
3.雑収入	10	2,234	2,224	過年度分会費、 預金利息、 定期取り崩し端数
合計	2,759,421	2,444,206	△315,215	

●支出の部

項目	本年度予算額	本年度決算額	増減	摘要
1.会議費	200,000	100,927	△99,073	総会費用として
2.会務費	840,000	693,125	△146,875	
(1)旅費	250,000	279,744	29,744	東京・宮城・秋田支部 総会旅費として
(2)消耗品費	20,000	352	△19,648	
(3)通信費	520,000	413,029	△106,971	同窓会費郵送代、同窓会・ 総会案内ハガキ代として
(4)払込手数料	50,000	0	△50,000	振込手数料、振込用紙印刷代、 イベント管理代振込料として
3.事業費	670,000	462,990	△207,010	
(1)印刷費	520,000	341,563	△178,437	同窓会費リスト出力代、同窓会 報印刷代、同窓会費振込用紙 印刷代、イベント管理費として
(2)記念品費	110,000	103,332	△6,668	卒業生記念品証書ケース 代、印鑑ケース代として
(3)広告費	30,000	18,095	△11,905	高校野球秋田大会広告料、 団体広告料、 総会広告料として
(4)行事費	10,000	0	△10,000	
4.渉外費	100,000	16,000	△84,000	
(1)負担費	10,000	0	△10,000	
(2)渉外費	60,000	6,000	△54,000	花輪高校送別会 会費として
(3)慶弔費	30,000	10,000	△20,000	前副会長山崎庸一氏 葬儀香典
5.助成費	450,000	475,000	25,000	
(1)部活動助成費	350,000	385,000	35,000	部活動後援会助成、 インターハイ・国体出場 者激励金として
(2)支部助成費	100,000	90,000	△10,000	秋田・宮城・東京支部 活動費として
6.備品費	13,000	12,900	△100	卒業アルバム代金として
7.積立金	300,000	300,000	0	定期預金
8.雑費	7,000	0	△7,000	
9.予備費	179,421	0	△179,421	
合計	2,759,421	2,060,942	△688,479	

収入総額	支出総額	差引残高
2,444,206	2,060,942	383,264

定期預金合計
1,474,967

平成19年度同窓会予算書

平成19年4月1日～平成20年3月31日

●収入の部

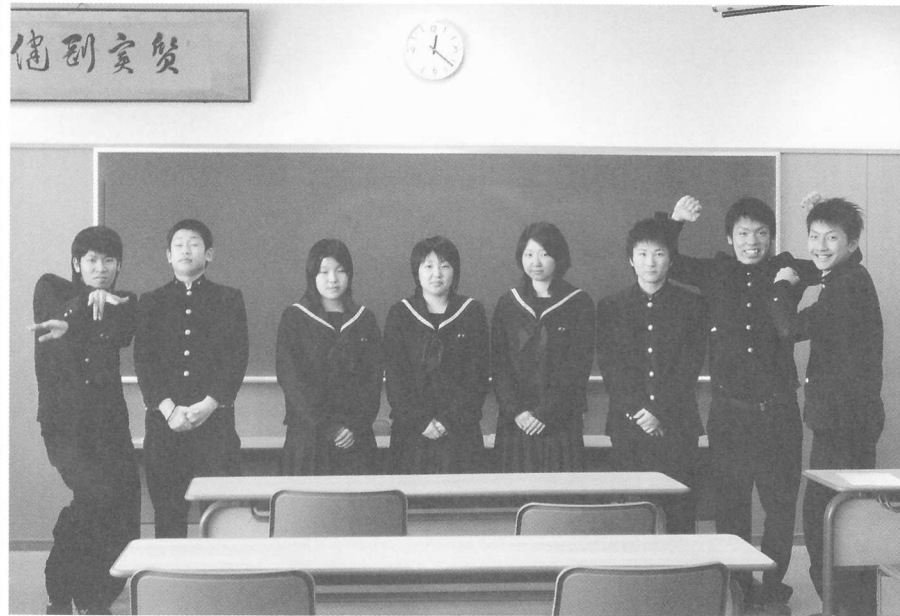
単位:円

項目	本年度予算額	前年度予算額	増減	摘要
1.会費	1,740,685	2,046,329	△305,644	
(1)会費	1,100,000	1,400,000	△300,000	同窓生会費
(2)入会金	640,685	646,329	△5,644	454人*120円* 12ヶ月*0.98
2.繰越金	383,264	713,082	△329,818	
3.雑収入	10	10	0	
合計	2,123,959	2,759,421	△635,462	

●支出の部

項目	本年度予算額	前年度予算額	増減	摘要
1.会議費	100,000	200,000	△100,000	総会
2.会務費	685,000	840,000	△155,000	
(1)旅費	250,000	250,000	0	支部総会
(2)消耗品費	5,000	20,000	△15,000	のし袋、 タックシール他
(3)通信費	420,000	520,000	△100,000	切手、送料
(4)払込手数料	10,000	50,000	△40,000	郵便振替手数料
3.事業費	490,000	670,000	△180,000	
(1)印刷費	350,000	520,000	△170,000	同窓会報他印刷代
(2)記念品費	110,000	110,000	0	卒業生へ記念品
(3)広告費	20,000	30,000	△10,000	年賀他
(4)行事費	10,000	10,000	0	同窓会入会式
4.渉外費	60,000	100,000	△40,000	
(1)負担費	10,000	10,000	0	在京同窓会連合会費
(2)渉外費	30,000	60,000	△30,000	祝賀会等
(3)慶弔費	20,000	30,000	△10,000	祝電・弔電他
5.助成費	440,000	450,000	△10,000	
(1)部活動助成費	350,000	350,000	0	部活動後援会、 激励金
(2)支部助成費	90,000	100,000	△10,000	支部活動費
6.備品費	13,000	13,000	0	卒業アルバム
7.積立金	300,000	300,000	0	定期預金
8.雑費	7,000	7,000	0	
9.予備費	28,959	179,421	△150,462	
合計	2,123,959	2,759,421	△635,462	

第60期(平成19年度卒業) 学年幹事から一言



第60期 学年幹事

(平成19年度 卒業)

A組

浅水 健太
児玉 唯

B組

赤坂 佳祐
阿部 俊輔

C組

佐藤 健太
湯瀬 真澄

D組

児玉 佳菜
宮 亮平

A組 浅水 健太

卒業を迎えとても寂しいですが、同窓会があるのでまた再び会える喜びもあります。その同窓会の幹事としての仕事を与えられたのを嬉しく思います。皆さん、同窓会に是非参加して下さい。

A組 児玉 唯

社会に出て行く前の不安と期待でいっぱいです。しかし、鹿角の更なる活性化に努めるとともに、今離れてしまう友が、悩んだりしたときに、いつでも帰ってこられる、暖かい郷里（ふるさと）を作り上げていきたいと思っています。

B組 赤坂 佳祐

この花輪高校で様々な人にお世話になり、様々なことを学ぶことが出来ました。私はまだまだ未熟ですが、これからの花輪高校のためにも頑張りたいと思います。

B組 阿部 俊輔

数十年後、自分がどんな環境で暮らしているかなど全く見当も付きません。しかし、人生の様々な分岐点でみんな楽しく語ることが出来ればいいですね。

C組 佐藤 健太

花輪高校に入学して3年たちました。ともに過ごしてきた仲間と離れるのはとても悲しいです。こんな僕に同窓会の幹事が務まるかどうか分かりませんが、頑張って楽しい同窓会にしたいと思います。

C組 湯瀬 真澄

私は高校3年間で素晴らしい思い出や仲間を作ることが出来ました。その仲間を大切に、これから頑張りたいと思います。

D組 児玉 佳菜

卒業生のみんなが気軽に集まって、高校生活の思い出を語ることが出来るように頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

D組 宮 亮平

幹事という自分にとっては大役を引き受けたからには、しっかりと仕事をこなせるよう頑張ります。